

四国電友会会報

第 89 号

7 年 1 月



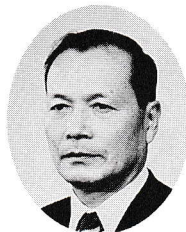
目 次

年頭ごあいさつ（電友会四国地方本部長）	2
年頭にあって（NTT取締役四国支社長）	3
NTTだより	4
ダイヤル通話料等の検針日を固定	4
「おし花電報」一億通を突破	4
「おし花電報」にユニセフから感謝状	4
経常利益三五四億円	4
松山地域の市内局番三桁化	4
テルウェルだより	5
介護用品等の購入費・レンタル費を一部援助	5
NTTボランティア交流会を開催	5
育英学生募集	6
健康のページ（NTT松山病院外科部長）	7
私は今	8
お知らせ	12
余 栄	13
サークルだより	13
敬 弔	15
俳句（高知県）	15
表紙の言葉	15

年頭ごあいさつ

電友会四国地方本部長

六車 美一



電友会の皆さん、新年明けましてお目出とうございます。

四国電友会は、今や会員三千六百名を突破するに至りました。

会員の皆さんは、それぞれ生きがいのある毎日を送っておられることと思います。長い間のNTT現役を退いたあと、第二の職場で有用な存在として働いている方もあれば、地域やグループの役員や世話役として、大事な役割を担って活躍しておられる方も少なくありません。また、趣味や自己啓発を生活の中に生かしながら、マイペースの人生を歩んでいる方も多いと思います。一方、不幸にも健康をそこね、その回復に頑張っておられる方もおられます。人それぞれ意義ある生き方といえるでしょう。今年も会員の皆さんが、充実した一年を送られますようお祈り致します。

この平成六年に生じた社会面や政策面のうち、われわれOBに関係深い事案に目を遣りますと、高齢化社会の進展並びにその対策として、年金制度の改定または高齢者福祉対策などが目に映って参ります。そこで、この半年間程の間に、目に立った事を思い出してみますと……、その一つは、わが国の高齢化のことで

す。日本人の平均寿命は、最新の発表で女性八二・五歳、男性七六・三歳にまで伸びたということです。そして、全人口の中に占める六五歳以上の高齢者人口が平成六年には、一四%を超えるに至ったのであります。国や地方の対策を期待する一方で、われわれ自身の自助努力も欠かせなくなつて参りました。

われわれOBに関係深い事のその二は、共済年金や厚生年金など、所謂公的年金の大改革であります。既に一月に關係法律が成立したことは、皆さんご承知のことでしょう。その内容は、今後は支給開始年齢を段階的に遅らせて、やがては六五歳からの支給にもって行くということや、その他年金原資(保険料)負担の關係並びに年金額算出の改定などで、まさに大改革でありました。

その三は、高齢者福祉としての所謂ゴールドプランのことです。政府は、平成二年度から平成一一年度に至る一〇年間にわたる「高齢者保険福祉推進一〇か年計画」を年々進めて来ましたが、しかし、高齢化の急速な進行という現実に対して従来のプランでは追いつけないとの理由から、プランの見直し(上積み)をすることとし、平成七年度から「新・高齢者保険福祉推進一〇か年戦略」(新・ゴールドプラン)をスタートさせることに決定し、予算上も上積みしたことが最近報道されています。

その四は、厚生省が老人や病人介護の根本的措置として「公的介護保険」を導入しようとして動き出したことです。新聞によると、厚生省は新年早々にも、公的介

護保険の創設について審議会に諮問するそうであります。

要介護人口のますます増加することが目に見えていることから、この種保険が有効かつ必要であることは理解を得られるでしょう。しかし、一方、保険料負担の問題になると、厳しい議論が予想されます。

高齢社会と病氣と介護、このことは、われわれにとつて、目をそらすことのない問題として迫りつつあります。

NTTでは、電話料金のうち基本料及び番号案内料の改定(引き上げ)が、長い間、重要懸案でありました。それが年末に至つて漸く認可が得られ、いよいよ二月一日から実施ということになりました。この改定は、NTTにとつても、市内電話の構造的赤字を解消する上で、画期的な出来事といえるでしょう。

次に、昨今、政界も業界もマスコミも、マルチメディアについて、予想と期待を込めてしきりに論じているようですが、こういう中において、NTTが担う役割は、まことに大きいものがあります。

NTTの発展を期待すると共に、われわれに出来る事があれば、例えば販売情報の提供とか周辺の人々にNTTのPRをするなど、協力を惜しまずやって行きたいものであります。

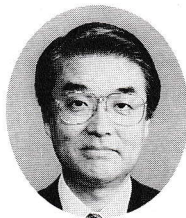
おわりに当たり、会員各位のご自愛、ご多幸をお祈りしつつ年頭のごあいさつと致します。



年頭にあたって

NTT取締役四国支社長

吉岡 正紀



電友会の皆様、明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にて、よいお年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。平素よりNTTの事業に対して深いご理解をいただき、また、各種の施策の実施にあたりご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

本年は、電友会が全国組織に統一されましてから六年目に入りますが、年毎に充実し、四国の会員数も約三六五〇名と、ますます御発展を続けられておりますこと、まことに御同慶のいたりと存じます。昭和六〇年に電電公社からNTTに衣替えしてから早くも九年余りが経過致しました。この間、私達は、「お客様第一」を発想の原点として、「よりよいサービス」を「より安く」提供するため、各種増収・合理化等の経営改善施策を全社一丸となつて推進してまいりました。しかしながら、NTTを取り巻く経営環境は、新規参入業者との熾烈な競争、度重なる料金値下げ、及び長期化する景気の低迷とあいまって、一段と厳しさを増してきております。

とりわけ、NCCへのシェアの流出は憂慮すべき事態となっていることから、四国支社としては、昨年来トラヒックを最大の商品と位置づけ、シェアの防衛、奪還を最優先課題として、社員の総力を結集して取り組んで参りました。その関係では、皆様方にも情報提供等、多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。

今後、競争は、料金競争からサービス競争へと推移していくものと思われ、また、マルチメディア時代の到来を告げる四国内企業数社の協力もつけた、共同実験も開始されます。

そのためには、お客様のニーズを目と耳を使って良く把握し、お客様に満足いただけるものが何かを考え、「便利に安心していく」「提案型営業活動」の推進を図ることが重要と考えております。

また、一方では、新しいサービスを提供していくうえでのデジタルネットワークの構築が必須であり、そのための効率的な設備投資を鋭意推進しているところであります。

また、昨年一〇月には簡易型携帯電話PHS（パーソナル・ハンディホン・システム）の会社を松山に設立し、事業開始にむけ準備を進めているところでございます。

さらにNTTが将来にわたって安定した事業の発展を期するため、現在の料金体系をコスト構造に見合ったものにする

必要があることから、基本料金及び番号案内料金の改定について、郵政省の認可を受けましたが、今後はより一層の経営改善に取り組み、関係各方面のご理解を得ながら実施していく所存でございます。

当社には、まだまだ経営課題も多く、社員一人ひとりが知恵と情熱を結集して、その解決を図っていく必要があります。

そして、「お客様に信頼され、四国のリーディングカンパニーとして自立できるNTT四国」の実現を目指し、邁進していく所存でございます。

退職された方々に対する福祉増進施策につきましましては、現行施策のうえに、近年の退職者の増加、また、年金制度の改正（平成七年七月減額年金の廃止）により、就業希望の退職者の方々が増加していることから、退職者の生き甲斐・働き甲斐の確保及び健康増進に資することを目的として、昨年七月に全国で初めて四国に「NTTOBセンタ」を設立し、就業希望の方のお手伝いを行うことといたしました。

最後になりましたが、皆様方には、今後とも地域社会と当社との間の触媒になつていただき、電気通信事業の発展のため、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、スポーツや趣味を通じて若々しい日々を送られ、ますますのご健康とご多幸、また、電友会のご繁栄を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

NTTだより

ダイヤル通話料等の検針日を固定

NTTは、一〇月分から毎月のダイヤル通話料などの検針日を、五日、一〇日、一五日、二〇日、二五日、月末に固定しました。

従来は、検針日が土・日・祝日にあつた場合は、その前日または前々日に検針を行っていました。

そのため、料金計算期間が月によって異なる場合があり、検針日を基に計算を行うテレジョーズなどの割引サービスでは、料金計算期間が短くなったりするなど、利用者にとって利用しにくい面も生じていました。

NTTでは、これらの点を改善するため、土・日・祝日も検針を実施することにしたものです。

「おし花電報」一億通を突破

九月一五日、NTTは、昭和六一年四月に販売を開始した「おし花電報」が、一億通を超えたと発表しました。

「おし花電報」は発売以来好評で、順調にその販売数を伸ばし、平成三年には五千万通を突破。販売開始から約八年半で一億通を突破したものです。

この「おし花電報」に使用されている台紙は、国連児童基金（ユニセフ）日本委員会の日本ユニセフ協会を通じて購入

しております。

このため、その純益は、世界の子供達の生命を守る活動に役立てられています。具体的には約八〇通の「おし花電報」で、一人の子供に六種類の予防接種が行える勘定になっています。

平成五年度の電報販売総数約四千五〇〇万通のうち、慶弔電報が九二%を占めていて、このうちの六五%が「おし花」「メロディ」などのいわゆる「付加価値電報」（現在二四種類、三六品目）であり、この付加価値電報の主力商品が「おし花電報」で、その割合は六八%（約一千九〇〇万通）となっています。

「おし花電報」に感謝状

発売以来、既に一億通を突破し、ユニセフ活動に貢献している「おし花電報」に対して、一〇月一八日、ユニセフ本部から感謝状が届きました。

同日、電報事業本部及び東京電報サービスセンタでは、「世界の子供達の生命を守るための活動」に役立ててもらおうと、有志から集めた寄附金を、（財）日本ユニセフ協会へ贈って、「おし花電報」の販売に一層努力することを誓った次第です。

OBの皆様にも事情ご賢察のうえ、更なるご協力をお願い致します。

経常利益三五四億円

一月二二日、NTTは、平成六年度の中間決算を発表しました。

これによりますと、上半期の売上高は前年同期比一・九%減の二兆八千五百六十六億円。経常利益は前年同期比六五・九%減の三五四億円。また、当期利益は前年同期比五二・〇%減の一九六億円で、中間決算としては三期連続の減収減益となりました。

なお、通期の見通しとしては、下期は希望退職者が当初計画を四千人上回るため、退職金支出が一時的に増加して厳しい状況となりますが、全社一丸となつて各種増収施策を推進すること等により、当期の経常利益は当初計画と同じ一千四百億円になる見込みです。

この利益規模は、前期からの繰越利益等を加えて、何とか一割配当ができるギリギリの水準であるため、NTTでは是非この計画を達成したいとしています。

松山地域の市内局番三桁化

NTTでは、松山地域の二桁の市内局番を、次により三桁に変更することになっています。

○変更日時

平成七年二月三日（日）午前一時

○変更地域

市外局番に「〇八九九」を使用している地域（松山市、伊予市、北条市、重信町、川内町、砥部町、松前町、双海町、中山町、中島町、広田村

○変更内容

変更前 ○八九九△△×××××
変更後 ○八九九△△×××××

テルウェルだより

介護用品等の購入費・レンタル費を

テルウェルが一部援助します

この度、テルウェルでは、介護等を必要とする高齢者や身体障害者を抱えているご家庭で介護用品を使用される際に、公的制度を利用されているご家庭に対し、その費用の一部を援助していくことになりました。

公的制度とは、市町村が実施している「老人日常生活用具給付等事業」、「重度身体障害者日常生活用具給付等事業」のことで、在宅で療養または生活をする高齢者や身体障害者の日常生活の便宜を図り、その福祉の増進に努める目的で実施されているものです。

テルウェルの援助額は、利用者負担分の半額です。

なお、対象者は、NTTグループ等の役員、職員および退職者ならびにその家族で、世帯収入が、国で定める最低生活費の二倍以内となっています。

援助額の申請には、公的給付決定通知書（写）と自己負担分の領収書が必要ですが、最低生活費の算定も含めて、詳しいことは、次のケースワーカーにお尋ねください。

○愛媛県下 徳本 春好

電話 ○八九九―三四―七二九四

三二―九九五五

○香川県下 山田 蕃

電話 ○八七八―二三―〇二九四

○徳島県下 堤 高数

電話 ○八八六―五五―〇二九四

○高知県下 梶田 留喜

電話 ○八八八―八五―二九四一

（注）対象となる介護用品には、次のようなものがあります。

特殊寝台、マットレス、エアーマット、腰掛便座、特殊尿器、体位変換器、緊急通報装置、火災報知器、自動消火器、電磁調理器、入浴補助用具、歩行支援具、車いす、移動リフト、老人用電話、痴呆性老人徘徊感知機器等

NTTボランティア交流会を開催

四国管内のNTTOBボランティアの代表が参集して、テルウェル主催のボランティア交流会が、去る一二月八日、NTTプラザ松山で開催されました。

現在、四国では、松山、宇和、高松、徳島、阿南および高知の六グループ（別表参照）が、ボランティア活動に取り組んでいます。何らかの形で社会のために役立ちたいと、グループを結成する動きが各地にあり、それらの地区を含めて、三十一名のOBの方がこの交流会に出席されました。

はじめに、テルウェル青木支部長から、平成七年度中には、NTTグループ四国の現役よりもOBの方が多くなる。このため、OBの生き甲斐高揚といった問題が一層重要になる。

また、テルウェル四国支部にはOBセンターを設けて、OBからのスポット業務の要望に応じている（会報八八号参照）が、今後は、四国の各営業所に拡大して、

この種要望に対処したい旨の挨拶がありました。

ついで、松山市ボランティア連絡協議会会長の亀田政雄氏（OB）から、「ボランティア活動のすすめ」と題して講演があり、その中で亀田氏は、OBの豊かな経験は社会資本である。それを活用して、好きなことから自然体でボランティア活動に入るようにと話され、そのためには、グループ作りと一歩踏み出す勇気が大切であると強調されました。

交流会では、各グループの代表者から、活動内容等の発表があつて、意見交換等を行った後、ボランティア活動の更なる推進を誓って終了しました。

NTTグループ

あなたに優しく、みんなのやすらぎ。

NTTグループは、在宅老人福祉を応援しています。

●ショートステイ
（老人短期入所施設）
●日中サービス
●デイサービス

電話受付 0899-34-3700代

別表

グループ名	結成年月	会員数	主なボランティア活動	代 表 者	連絡先電話
松 山 O B 会	S 61. 6	6 8	特養老人ホーム慰問、万葉苑、川清掃等	加藤喜久男	(0899)21-8751
十日会(字和)	H 5. 10	1 0	野球場等公共施設美化	吉見 洋子	(0894)62-0788
高 松 O B 会	H 3. 8	1 0 9	特養老人ホーム慰問、ボックス清掃	森安 明	(0878)47-4748
徳 島 O B 会	H 1. 6	3 5	特養老人ホーム慰問、地域清掃	地行 祐助	(0886)22-6630
阿 南 O B 会	H 6. 6	4 9	クリーンハイキング	新川 要	(0884)22-3188
高 知 O B 会	H 1. 3	5 4	環境保全と同シンポジウム等啓蒙活動	近沢 美義	(0888)32-0102

続けます…………… 広げます…………… 福祉の輪

育 英 学 生 募 集

テルウェルでは学校教育法に定める高校、大学等に在学、または進学を希望するが、学資の負担が困難な方を対象に、育英学生の募集を行っています。

■応募資格

- (1) NTT等、全電通、テルウェルを永年勤続（20年以上）した退職者やご遺族ならびに在職死亡された方のご子弟。
- (2) NTT等社員の方で、配偶者の死亡等による母子・父子世帯のご子弟。
- (3) NTT等、全電通、テルウェルの役職員で、通算20年以上勤続されている方のご子弟。

■対象学校(通信制を除く)

高等学校育英資金／高等学校・盲学校高等部・ろう学校高等部・養護学校高等部・高等学校別科・専修学校高等課程
大学育英資金／大学・短期大学・高等専門学校・高等学校専攻科・専修学校専門課程・短期大学別科・短期大学専攻科・大学別科

■貸付額(月額)

- 高等学校育英資金……………15,000円または20,000円
- 大学育英資金……………20,000円または25,000円

■返済方法等

育英資金の貸付が修了した月の翌月から起算して、高等学校は7年以内、大学は12年以内に半年賦で利息（年2分4厘・育英資金の貸付が修了した月の翌月から起算）を付し返済。

■申込み手続き

希望者は「育英資金貸付申込書」をテルウェル福祉センターに提出してください。なお、「育英資金貸付申込書」には世帯収入を証明する書類を添付願います。

■申込み受付期間

平成7年1月4日から2月末まで

■選考および決定通知

申込者のなかから別に定められた基準により選考し、3月下旬に決定の上、本人に通知します。

■育英資金の貸付

貸付は契約書の提出を受けた後、4月分からその方が在学する学校の所定の終業年限の終期まで行います。なお、その貸付方法は半年ごとにまとめて行います。

お申し込み・お問い合わせは

テルウェル四国支部福祉センター

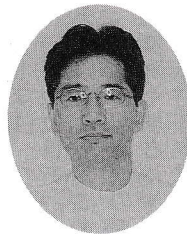
〒790 松山市南持田町40-3 ☎0899-32-9955

◎応募に必要な用紙をお送りします。

健康のページ

胆石症について

NTT松山病院外科部長 久保 周



外科外来を受診される胆石症（胆管結石は除く）の患者さんにしてのりです。お話しの内容を紹介いたします。

(1)胆嚢とは 食事は十分に消化

化されないと栄養分として体に吸収できません。脂肪分の消化には黄色い色をした胆汁（便の色の元になります）という消化液が必要で、胆汁は肝臓で作られ、細長い管（胆汁の流れる管＝胆管）を通過して十二指腸へでます。しかし、食事をしないときは胆汁は必要ありませんので、そのときに作られた胆汁は胆管の途中にある貯蔵庫に溜められます。この貯蔵庫が胆嚢で、その中にできるのが胆石です。

(2)どのような症状があるのか 胆石の症状はいろいろありますが、最も多いのは痛みです。典型的な痛みは、右脇腹（季肋部）の痛みです。右背部痛を伴うことも多く、背部痛だけのこともあります。胃部の痛みとして感じることも多く、まれに胸痛として感じ、狭心症と間違われることもあります。また、腰痛や肩凝りの原因となることがあります。

(3)なぜ痛むのか 高齢者の増加、高蛋白高脂肪食の摂取、超音波診断の進歩などによって胆石保有者の発見は増加し、人間ドックの三・五％（男性三・〇％、女性四・四％）に胆石が認められています。勿論、胆石があるからといって必ず痛むわけではありません。

せん。では、なぜ痛むのでしょうか？胆嚢をラムネのビン（弾力性のある伸び縮みするビン）と、石をビー玉と考えれば理解しやすいと思います。食事（特に高蛋白高脂肪食）を摂取しますと、それに反応して胆嚢が縮み、溜めてあった胆汁が押し出されます。そのとき、石も胆汁と一緒に流れることがあります。しかし、胆嚢の出口は狭くなっていますので、石が引っかかってしまいます。ビー玉が引っかかるのとラムネが飲めなくなるのと同じで、石が引っかかると胆汁を出せなくなり、強い痛みを感じます。

(4)どのような治療方法があるのか 結石溶解療法、衝撃波による結石破碎療法、などの治療方法もありますが、溶解療法は実際にはほとんど効果ありませんし、破碎療法は過去の治療方法となりました（効果の割に、合併症が多い）。また、胆石の根本の原因である胆嚢がそのまま残るので再発の可能性が非常に高い。したがって、最も確実な治療方法は胆嚢とともに結石を摘出する手術といえます。しかも、この4年ぐらい前から手術方法が全く変わりました。

(5)現在の手術はどんな方法で行われるのか 胆嚢は袋ですから、中の胆汁と石をあらかじめ取り去れば小さい穴から摘出できます。この理屈から、お腹に直径一cmと〇・五cmの管を二本ずつ計四本入れ、一本の管から腹腔鏡というカメラをお腹の中に入れ、テレビの画面に映し出し、その映像を見ながら手術します（腹腔鏡下胆嚢摘出術といえます）。この手術の利点をあげますと、①傷が小さく美容的で、術後の痛みが非常に少ない、②手術翌日から歩行、食事が可能なので体の回復が早い、③仕事への社会復帰が早い、④慣れた外科医（慣れていないと危険で

すが）が手術すると、今までの開腹手術よりもかえって簡単に手術できる、などがあげられます。

(5)胆嚢は取ってもいいのでしょうか 勿論、異常がないのに取って良い所は

どこもありません。しかし、異常が起これば、切除を考えます。異常な所を置いて置くためにからだに与える悪影響と切除したための悪影響を比較するわけですが、その場合、いたんでいる胆嚢を切除した方が体に与える影響はずっと少なく、消化の面で問題がないため、百年来胆石手術は胆嚢を切除しているのです。

(6)どのような時手術を考えるか 原則として、自覚症状（疼痛や吐き気など）がなければ手術の必要はありません。自覚症状がある場合は、急性胆嚢炎、肝障害、膵炎などの合併症を起こす危険性が高いので、前述の手術を前提に検査を受けることをお勧めします。ただし、自覚症状がなくとも超音波検査で胆嚢がいたんでいる場合、胆嚢癌（胆石症の胆嚢合併率として三・二七％という数字があげられております。特に六〇歳以上の女性になると、さらに高率となります）の発見が困難となり、手術したほうが良い場合があるため、超音波検査を受けることをお勧めします。

以上、日常お話ししていることを中心にまとめてみました。胆石症による合併症のために苦痛の日々を送らざるをえない患者さんも多くおられます。あつたとき簡単に楽な手術を受けておけばよかったと後悔しても遅いわけです。ですから、自覚症状がなくても放置するのではなく、定期的な超音波検査（苦痛は全くない検査ですから）をうけるようにいたしました。



私は今

◇ 阿部 昭次 (小松島市)

退職して早九年になります。その間、電報配達を五年余り引き受け、現在は、N T T 阿南支店の看視員として元気に働いております。

定期検診で血糖等の測定値が高いため、毎月三回、運動として八〇会のゴルフコンペに参加。鉄アレー体操、ホームサイクル、散歩なども行っております。

食事も体に良い自然食品をとり、無農薬による野菜作りを推進しながら、健康保持に努めているこの頃です。

◇ 有馬 良江 (丸亀市)

ここ四、五年前から、毎週火曜日が来るのを心待ちにしている今日この頃です。N T T をあい前後して退職したお友達四、五人と、近くの喫茶店に集まってお茶を飲みながら、四方山話に花を咲かせております。

一時間位はあつというまに過ぎて、ときには昼食を共にすることになります。

また、お友達のご主人の車で、近くの温泉めぐりとしゃれこんで、楽しんだりもしています。

会報は、そんな私達の道標にもなっており、会のご発展をお祈りしています。

◇ 石濱 敏雄 (三木町)

退職後早くも一六年が経過。退職して

西国三三観音を二回、坂東三三観音と秩父三四観音をそれぞれ一回満願。四国八カ所巡拝は昭和五七年から妻と始めて、現在三一回目の満願です。

お蔭様で健康にも恵まれ、四国霊場会公認先達として、巡拝の皆様方のお世話をしていきます。

巡拝の途中、頭痛、車酔い、足通等の方々には、四国八カ所御本尊梵字彫入り御念珠のお加持で、皆さんの痛みを治し喜ばれています。合掌。

◇ 井上 廣次 (伊野町)

八十路も間近になりますと、気力にも体力にも衰えを自覚する昨今です。

幸い三〇年程前から趣味として俳句の仲間に入っておりますので、月々の吟行、例会や同好者で作ったグループの機関誌の編集・発行など、結構忙しい日々を過ごしております。

趣味一辺倒ではいささか申し訳ない気も致しますが、何はともあれ社会の大きなお荷物にならないように、老妻ともども頑張っております。

◇ 大川 節 (梶原町)

近況お尋ねありがとうございます。

退職して早五年が過ぎました。私はいったって元気なのですが、平成四年四月に主人が体調を崩しまして、以来、介護に明け暮れております。

晩秋ともなれば、土佐のチベットのいわれるこの梶原、紅葉は束の間の慰め、

寒い長い冬が駆け足でやって来ます。それでは皆様もお体に気を付けられて、ご自愛下さいませ。

◇ 大野シゲコ (大洲市)

白寿を迎えた母を先頭に、平均年齢七八才という高齢者三人暮らしです。

今のところは元気で明るい生活を送っております。

朝夕、犬の散歩で一万歩は歩いていましょうか。歩きながら好きな民謡を大声で歌いますので、腹筋も鍛えられ一石二鳥です。

週二回は、茶道の勉強と三味線や太鼓の練習と、鳴り物入りで賑やかに充実した日を送り、老化防止に努めているところです。

◇ 荻谷 馨 (南国市)

公社を退職して第二の職場で三年在職。その後七年、過ぎ去る月日の早さを痛感しています。

年を重ねるとともに体調を崩し、病と付き合いながら暮らしています。

それでも少しばかりの田畑を耕し、自家用の野菜作り等に精を出している今日この頃です。

これからも健康の維持に努めたいと思っています。皆様のご健勝を祈ります。

◇ 田村 文子 (高知市)

いつもお世話になっております。退職してもう一四年になりました。

支援に感謝とお礼を申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を祈念いたします。

◇ 藤高 保 (松山市)

昭和六二年の退職以来、身体も至って健康。毎日五^きの歩行は一五年間続いており、二万七千^きは超えた。目標は月までの距離？(命があれば)。週二回、卓球とマシントレーニングでも、三時間の快い汗を流している。

趣味の旅行は家内同伴で、海外三十六カ国を巡り、頭と指の体操にとワープロで旅日記の編纂を日課の一つにしている。秋、二カ月かけて庭木の手入れ、二〇年余りやっている。学習講演は欠かさず聴講するし、寸暇を盗んだ読書と多彩。とかく忙しい毎日です。

◇ 堀家 勇 (多度津町)

本日十一月三日、小学校同窓会、多度津町シーサイドホテルで開催。少年少女の時代に返り、昔話に花を咲かせる。

去る八月一六日、観音寺市琴弾荘で旧制中学クラス会。九月一〇日、琴平町紅梅亭でN T T金比羅会。共に出席して旧交を温める。

九月から三カ月、四国通建でアルバイト。金曜日は夜七時より、町主催の書道講座を受講。とにかく毎日忙しく過ごして、晩酌を楽しむ今日この頃です。

◇ 船渡 昭二 (徳島市)

退職して新しく始めたものは無い。

在職時から続いているものに、我流の菊作り、植木鉢物の世話、小菜園、草むしりがある。

そして秋は近く(沖の洲)で魚釣り。冬から春にかけては近くの眉山を散策。春から夏にかけては近く(吉野川)で潮干狩り。夏はもっぱら昼寝と、出来るだけ体を動かすこととし無理をしないよう心掛けているのに、最近、病院のお世話になる回数が多くなり、腹立たしい思いである。六七才。

◇ 松浦 虎雄 (松山市)

ここ数年来、一日の生活はほぼパターン化しており、先ず午前中のウォーキングで始まります。

その日によって多少の違いはありますが、堀之内公園を一周し、帰りは馴染みの茶房でコーヒーを楽しみ、新聞を二部読む。これで半日が終わります。

退職後、糖尿病が進み、食事と運動療法が必須対策として課せられたから、歩くことだけは生きる方策として省けません。

他に小さな畑作りと、「櫟」という句会でささやかに励んでいます。

◇ 宮崎 秋松 (松山市)

一病息災ともいわれますが、三つも持病があつて無理なことは出来ず、退職後は田舎でひっそりと暮らしております。

眉毛が村山首相のように長いので、前は長生きするとよくいわれます。

年をとってボケると家族が一番困るので、ボケ防止にと一五年前に「通路宿」という随筆の会に入会して、エッセーを書いたり、時折、新聞に思いついた事を投稿したり、近所の喫茶店へ行って世間話に花を咲かせています。

◇ 村尾 良一 (高松市)

新年のお祝詞を申し上げます。退職後早一〇年になりますが、お蔭様で現N T Tドコモなど第二、第三の職場でも快適に過ごさせて頂き、昨秋やと毎日が休日となり、目下生活パターンの組み替え中です。

生来不器用な私ですが、花卉類や菜園いじりを趣味とし、最近では職業学校の造園科に学び、わずかながら、拙宅の庭木、果樹の剪定などを楽しんでいます。また、ご近所との親交に心掛け、時にはO Bの皆さんとボランティア活動や、定例一杯会等で旧交を温めております。

◇ 森 登士夫 (高松市)

憎まれっ子は世に……の通り、少輩未だ健在です。

何時もこの欄を拝読して、あの方も元氣かこの方もと懐かしく思い起こしております。

退職して二〇年余りになりますので、N T Tもすっかり変貌し、全然分からなくなつて寂しい限りです。

しかし、昔の事等には何の悔いも残っていないと思えるのは幸せです。

支援に感謝とお礼を申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を祈念いたします。

◇ 藤高 保 (松山市)

昭和六二年の退職以来、身体も至って健康。毎日五時の歩行は一五年間続いており、二万七千歩は超えた。目標は月までの距離？(命があれば)。週二回、卓球とマシントレーニングでも、三時間の快い汗を流している。

趣味の旅行は家内同伴で、海外三十六カ国を巡り、頭と指の体操にとワープロで旅日記の編纂を日課の一つにしている。秋、二カ月かけて庭木の手入れ、二〇年余りやっている。学習講演は欠かさず聴講するし、寸暇を盗んだ読書と多彩。とかく忙しい毎日です。

◇ 堀家 勇 (多度津町)

本日十一月三日、小学校同窓会、多度津町シーサイドホテルで開催。少年少女の時代に返り、昔話に花を咲かせる。

去る八月一六日、観音寺市琴弾荘で旧制中学クラス会。九月一〇日、琴平町紅梅亭でN T T金比羅会。共に出席して旧交を温める。

九月から三カ月、四国通建でアルバイト。金曜日は夜七時より、町主催の書道講座を受講。とにかく毎日忙しく過ごして、晩酌を楽しむ今日この頃です。

◇ 船渡 昭二 (徳島市)

退職して新しく始めたものは無い。

在職時から続いているものに、我流の菊作り、植木鉢物の世話、小菜園、草むしりがある。

そして秋は近く(沖の洲)で魚釣り。冬から春にかけては近くの眉山を散策。春から夏にかけては近く(吉野川)で潮干狩り。夏はもっぱら昼寝と、出来るだけ体を動かすこととし無理をしないよう心掛けているのに、最近、病院のお世話になる回数が多くなり、腹立たしい思いである。六七才。

◇ 松浦 虎雄 (松山市)

ここ数年、一日の生活はほぼパターン化しており、先ず午前中のウォーキングで始まります。

その日によって多少の違いはありますが、堀之内公園を一周し、帰りは馴染みの茶房でコーヒーを楽しみ、新聞を二部読む。これで半日が終わります。

退職後、糖尿病が進み、食事と運動療法が必須対策として課せられたから、歩くことだけは生きる方策として省けません。

他に小さな畑作りと、「樸」という句会でささやかに励んでいます。

◇ 宮崎 秋松 (松山市)

一病息災ともいわれますが、三つも持病があつて無理なことは出来ず、退職後は田舎でひっそりと暮らしております。

眉毛が村山首相のように長いので、前は長生きするとよくいわれます。

年をとってボケると家族が一番困るので、ボケ防止にと一五年前に「通路宿」という随筆の会に入会して、エッセーを書いたり、時折、新聞に思いついた事を投稿したり、近所の喫茶店へ行って世間話に花を咲かせています。

◇ 村尾 良一 (高松市)

新年のお祝詞を申し上げます。退職後早一〇年になりますが、お蔭様で現N T Tドコモなど第二、第三の職場でも快適に過ごさせて頂き、昨秋やと毎日が休日となり、目下生活パターンの組み替え中です。

生来不器用な私ですが、花卉類や菜園いじりを趣味とし、最近では職業学校の造園科に学び、わずかながら、拙宅の庭木、果樹の剪定などを楽しんでいます。また、ご近所との親交に心掛け、時にはO Bの皆さんとボランティア活動や、定例一杯会等で旧交を温めております。

◇ 森 登士夫 (高松市)

憎まれっ子は世に……の通り、少輩未だ健在です。何時もこの欄を拝読して、あの方も元氣かこの方もと懐かしく思い起こしております。

退職して二〇年余りになりますので、N T Tもすっかり変貌し、全然分からなくなつて寂しい限りです。

しかし、昔の事等には何の悔いも残っていないと思えるのは幸いです。

今は絵を画いたり、町内のお世話をしたりで至極平穩無事。これも良き友人、知人のお陰と感謝しております。

◆ 森 泰子 (松山市)

電報局を退職してからアツという間の一〇年でした。

ボランティアはチョットだけで、あまり人様のお役に立つことは致しておりませんが、お茶、お習字、水泳、ゴルフ、詩吟、ヨガ、旅行と、一週間をフルに広く浅く、自分の健康のためにお友達と一緒に青春しております。

これからは、心優しく、美しく老いたいものと願っております。

◆ 安崎 正雄 (徳島市)

私は元氣な内にと、老妻と共に長男夫婦の豊浜社宅を起点にして、念願のお四国参りを済ませましたが、休日に孫共々参る楽しさも格別でした。

娘夫婦が香港の日本人学校で勤務しているので、海外旅行等今まで夢にも見たことなかったのですが、二人の孫に会いがてら香港旅行を楽しんでいます。

年末年始には、娘家族と一緒に招待され夏のオーストラリアへ、これが私の最後の冥土への土産話になればと、ビザや国際免許も取得し、その日が来るのを待ち構えています。

◆ 山家 治 (徳島市)

退職後、健康作りに始めたトレーニング

グ教室通いから「ウォーク」という楽しみに出合い、今ではウォークが毎日の日課となっております。

週二回、社交ダンス教室でレッスンを受けて技量の向上をはかり、インストラクターとして、毎週、電電退職者社交ダンスクラブと地域婦人会社交ダンスクラブに参加。楽しくリズムステップを踏み、親睦と健康維持に励んでおります。

健康の基本である「ウォーク」により、心身共にリフレッシュ！今、ウォークは私の生き甲斐となっております。

◆ 山下 正 (松山市)

退職して約一〇年になります。

七年前に食道ガンを手術。以来、あまり無理が出来ないので、自分の体に合ったペースで家庭菜園をはじめ、菊作り、めだかの飼育（毎年増え、現在約一二〇匹）、釣り（海と川）、囲碁、それにギターやポピュラーソングの会では歌を習ったりしております。

どれも満足のいくレベルではありませんせんがマイペースで、より充実させたいと願っております。

お酒が飲めることは健康なあかしと考え、適量を毎日楽しんでおります。

◆ 若山 廣子 (松山市)

退職して早くも五年の歳月が経過。

その間に母を失ったことが最大の悲しみでした。

幸いなことにテルウェルの紹介で今の

仕事に就き、県下のOBの数多くの人との出合いが、悲しみを癒してくれました。

また、手編み教室でも趣味を通じて多くの人との触れ合いがありました。指先を動かすこと、お喋りをすることは脳の老化防止に有効とか。

今後とも人との出合いを大切にし、健康な限り仕事と趣味を両立させて行きたいと思っています。

◆ 長束 晴次 (高松市)

この拙文を書きながら、ときの早さのため息をつきました。退職して一息ついたところで肥満度が高いと要注意され、減量減食を指示されました。

直ちに少食に努め、歩くことを始めました。口では簡単ですが、さて実行となれば疲れと空腹感で並大抵なことではありません。俗に言う三日坊主になりました。

常に自己に厳しく忍の一字で、自分の健康は自分で作ることだと心に暗示をかけながら耐えつづけました。

お蔭様で、半年目には電話帳のような腹が溶けて、行動が楽になりました。

ところが不思議なもの、今ではこれらが習慣づいて、疲れも空腹感もなくなり歩かないと一日が始まらないようになりました。

一方、工作、盆栽、釣り、山歩きに旅行など多種多様な趣味を楽しみながら、心の充実にも精出していきます。

お知らせ

本部の武田会長逝去

去る九月二八日、武田輝雄会長が急逝。六車理事（四国地方本部長）が上京し、告別式に参列されました。

後任の会長には山内正彌氏を選任

故武田会長の後任には、山内副会長が選任されました。以下に、山内正彌氏の会長就任のご挨拶を掲載します。

私は、この度、故武田輝雄前会長の後任として電友会会長に選任されました。

電友会は、故武田輝雄前会長のなみなみならぬご努力により、平成二年四月に、当時の日本電信電話退職者団体連合会を発展的に改組し、発足したものであり、現在では、全国に一三の地方本部と八九の支部を持ち、会員数も八万名に達しようとしております。

この電友会の会長に選任されたことはまことに光栄であり、身の引きしまる思いであります。

さて、私は電友会の目的達成のため、組織の強化、会員の増強、サークル活動・レクリエーションなどの親睦活動の充実、退職者サロンの利用促進、全国で展開されているボランティア活動の推進、電友会会員のための保険の周知活動、電友会本部と各地方本部、支部、地区間のコミュニケーションの充実、あるいは、会員

の生きがいづくりなどの施策について引き続き推進を図るほか、今秋成立した年金改革法の今後の影響、所得税減税と消費税率引き上げの推移などについて注目し、必要な請願を行っていきいたいと考えています。

また、マルチメディア時代を目指すNTTの事業に対し理解を深め、なお一層の協力をすることが大事であると思っております。

会長といたしましては、これらの多くの課題に真摯に取り組み、電友会の使命達成と会員の豊かな生活確保のため、各地方本部、支部、地区の役員と会員の皆様のご協力とご支援を頂きながら、精一杯努力したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

最後に皆様方のおますすのご健勝とご発展をお祈りいたしまして、私のご挨拶といたします。

秋の叙勲

（電気通信業務功労）

勲四等瑞宝章受章

勲六等瑞宝章受章

（地方自治功労）

勲五等瑞宝章受章

電信電話記念日の表彰

平成六年度の電信電話記念日を迎え、長年にわたり電信電話事業の発展に尽力された次の方々へ、NTT四国支社長から感謝状が贈呈されました。

松本 義則様
大西登美子様
土居松太郎様

西本寿恵一様、中井正明様、柴田幸男様、白井博様、西岡慶文様、福永宮子様、雲財定様、河野幸雄様

ボランティア活動賞の受賞

去る一月二五日、電友会本部は京橋会館に於いて、永年にわたって地道に活躍している個人（一九名）と団体（七団体）に対し、第四回「電友会ボランティア活動賞」を贈って表彰しました。

四国の受賞者は、少年補導委員、少年警察協助力員として三〇余年、自己研鑽に努めながら青少年の街頭補導活動が続けて来られた三木俊男氏（松山市）と、特別養護老人ホームでの奉仕活動等に会員の力を結集し、少しでも社会のために貢献しようとして頑張っているNTTボランティア高松OB会（代表者・森安明氏）の皆様（九九名）でした。

なお、ボランティア活動にトライされている会員をご存知の方は、各県の電友会事務局までご連絡下さいますようお願い致します。

年金受給者の処遇に関する陳情活動

去る十一月、電友会では衆参両院の議員に対し、各県支部から日本電信電話共済組合にかかる共済年金受給者の処遇に関する陳情書を送付しました。

例年のことでもあり詳細は省略しますが、長年にわたり一身を電気通信事業の発展に捧げ、今は電電共済年金の受給者として、多くの会員が生活を年金に託し

ている現状を訴え、共済年金の給付水準の確保、遺族共済年金の乗率の改善、公的年金等控除額の引き上げによる税金の軽減、老年者に対する利子課税の軽減等について陳情した次第です。

年金額の改定について

通常国会で継続審議になっていた年金関係改正法案が、去る一月二日の臨時国会で成立し、我々が受給する共済年金についても、その増額が認められ、四月の物価スライド一・三%を含めて、約五%引き上げられることになりました。

N T T年金・医療保険センタの話では、各年金受給者に対する年金額改定通知書は一月三〇日頃発送される予定で、改定額は平均で約四・三%（平均年金額は約二二〇万円）になるよし、一〇月にさかのぼって支給されるため、一二月が楽しみといえそうです。

団体傷害保険等のご案内

電友会団体傷害保険、電友会生命・傷害セット保険のパンフレット等をお届けしております。

この電友会専用の保険も四年目を迎えることから、拡大に向けてPRを実施しています。是非ご検討頂き、多くの方がご契約下さいようお願い致します。団体傷害保険の切は毎年二月末ですが、生命・傷害セット保険は随時契約となっております。お間違えのないようお申込み下さい。

今年もやります得トクパック

○期 間

平成七年二月 一日（水）から
二月二十八日（火）まで

○料 金

お一人様 六千円
お洵子一本付 税・サービス料込
但し、お二人様以上のご利用に
限ります。

○申 込 先

奥道後保養所
〇八九九―七七―〇四一―
屋 島保養所
〇八七八―四一―九五三〇

○そ の 他

チェックインの際は、「N T T共済組合保養所メンバー証」を提示願います。

余 栄

▽四国のOBの皆様への限定特別企画です。この機会に是非ご利用下さい。

次の方々が生前のご功績により、死亡の日をもって叙位叙勲の栄に浴されました。

故 勇士 一敬様 正五位勲四等瑞宝章
故 西村 和様 正七位勲六等瑞宝章
故 香西 光義様 正七位勲六等瑞宝章

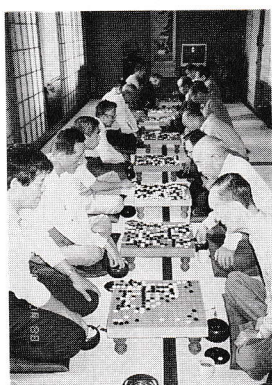
サークルだより

電電徳島OB・縁台クラブ

若江 太三郎（徳島市）
懐かしい日本の風物詩の一つである縁台で、囲碁・将棋をさしている姿は、最近めっきり見ることが出来なくなりました。サークルの名称の語源はここからきている。

サークルの発足は昭和五三年九月で、同年一〇月二十八日、第一回目の囲碁・将棋大会を開催し、今日に至っている。

現在、会長は西岡慶文氏で、会員数は二八名である。会の目的は、会員相互の親睦をはかることにある。



縁台クラブの活動は、平成三年四月、退職者のためのOBサロン「びざん」がオープンしたお陰で、毎月、第二、第四土曜日に月例会を開催し、熱戦を繰り広げている。

また、新春（一月）、春季（四月）、

夏季(七月)、秋季(一〇月)と、年四回大会を開催している。大会では、豪華賞品をめぐる争奪戦とまではいきませんが、五回戦を全勝優勝でかざれば、昇級、昇段がまっているという仕組みになっている。

しかし、これがなかなかのもので、簡単に勝たせてもらえない、実力の世界なのである。

縁台クラブの実力といえば、二八名中に有段者が一七名もいることでしょう。中でもずばぬけて強い田岡治雄氏は、現役時代、レク全国大会に何度か参加しているのに、四国管内でその名を知る人は多いと思っている。

川柳にもあるように、「碁敵は憎さも憎し懐かしい」といった案配で、舌戦に我を忘れ、碁盤をくいるように見つめている。この人生の空間が高齢化社会におけるボケ防止の一助となる。

対局を通して、皆が健康で元気に過ごせることを願いつつ、縁台クラブが果たせる役割について考え、その充実に向けて更に頑張ってみたいと思っている。

愛媛電友会の囲碁大会終了

去る一〇月一五日(土)、愛媛電友会では電友会の新組織発足五年目を迎え、会員も年々増加して一千五百名を超えたことを記念し、囲碁同好会(会長、松本義則)の協力を得て、初めての囲碁大会を開催しました。

当日の会場、NTTプラザ松山には約

八〇名の参加者が集まり、六車会長の挨拶のあと田中正人六段(元アマチュア本因坊)を審判長として、午前一〇時対局を開始。午後六時まで熱戦が続きました。グループ別の成績は次の通りです。



対 局 風 景

Aグループ(四段以上)

優勝 岡村純雄 二位 重松正郎
三位 建島 斉

Bグループ(初段～三段)

優勝 明野 續 二位 山崎宗春
三位 齊藤幸雄 (以上一組)
優勝 松本義則 二位 竹内 正
三位 和気康巳 (以上二組)

優勝 白川正勝 二位 川西義光
三位 日野詮季 (以上三組)

Cグループ(一級～三級)

優勝 近藤哲夫 二位 近藤哲長
三位 菅 正義

Dグループ(四級以下)

優勝 岩田恭一 二位 越智政則
三位 白潟一七十

秋季大会を開催

NTT・OB軟式庭球クラブは、去る一月一二日(土)、堀之内市宮コートにおいて、会員一六名で恒例の秋季大会を開催しました。

雲ひとつない絶好のテニス日和に恵まれ、和やかななかにも熱のこもったゲーム展開となりました。

ただ、当クラブの世話役として貴重な存在であった福山岩雄氏(一〇月一九日、六九才で急逝)の姿がそこにはなく、参加会員の胸には、常連が一人欠けた寂しさがありました。

競技終了後の反省・懇親会では、県連盟の役員でもあった故福山氏の活躍をしのびながら、改めて「とにかく健康で」との思いを深めた次第です。(玉木記)



敬 弔

次の方々が逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り致します。

氏 名	死亡年月日	享年	所 属
藤崎真次郎様	6・9・18	75	室戸
真柴 徳様	6・9・22	80	板野
大井 忍様	6・9・22	84	松山
国弘 恒好様	6・9・25	84	高知
藤川 任一様	6・9・25	64	松山
上野セツ子様	6・9・29	66	新居浜
川島 孝雄様	6・10・11	62	高知
福山 岩雄様	6・10・19	70	松山
鍵山ミチ子様	6・10・19	65	高知
古山真佐子様	6・10・20	87	松山
武市 博様	6・10・23	70	"
杉野世隆夫様	6・10・25	79	"
篠浦 達行様	6・10・29	89	"
増田 勲様	6・11・2	65	"
溝田 実様	6・11・20	80	"
竹島 一枝様	6・11・20	93	南国
松田 明様	6・11・21	71	松山
田口 勇様	6・11・26	89	高松
大森 宏様	6・12・2	66	松山
木原 峰義様	6・12・3	86	"

テルウェル福祉センターでは、次の番号により、訃報等をお知らせしております。

☎〇一二〇―四七―二九四一

俳 句

やまもも句会（高知）

朝の田に射しくる日ざし神の旅 大西 瓶子
 峰茶屋や暮らし人なき落葉積む 井上 ひろし
 木漏日やどんぐり一つ落つる音 尾崎 由子
 隠れ田の畦にひろがり蕎麦の花 押岡 里香
 散り紅葉そつと句帳に栞りけり 田中 兼尾
 夕鵲に明日の鎌を研ぎにけり 田中 幾久子
 秋耕や我が影長く引きて打つ 田内 知誉子
 魚跳ねて水の昏れゆく神無月 安村 淑
 園児等の置弁当に小春かな 池内 寿子
 公園の落葉捲き込む鳩施風 井上 すみ子
 先頭の孫がころびし運動会 小笠原 芳子
 磴高し散り紅葉して男坂 岡崎 花子
 吹き降りの花道拭きつ村芝居 竹山 りつ
 （一一月例会より）

表紙の言葉

猪

猪突猛進。猪を描くと一番に思い出す言葉。そして若き日の自分の姿が懐かしい。過ぎし日のあれこれ。

編集後記

七月号でもお知らせしましたように、NTT四国支社は、一月三〇日をもって管内二六の営業所を閉店しました。これら地域に在住の皆様の中には、地域の各分野で活躍されている方も多くと思います。今後は統合先の支店との連携を密にして、地域のお客様の窓口となつて頂きたいと願う次第です。

原稿募集

一 近況短信（二百字程度）
 二 短歌、俳句、川柳等（写真可）
 三 サイクルの活動状況等（写真可）
 四 随想等（八百字程度）
 五 投稿をお待ちしています。会員多数からの

四国電友会報 第八九号
 編集発行 平成七年一月一日
 印刷 松山市一丁目四ノ三
 電話 〇四二四 三三三
 四国電友会印刷株式会社



市外通話が一日中おトク。

市外通話をたくさんかける人に。NTTのおトクな市外通話割引サービス。



毎月、定額料をお支払いいただきますと、通話された時間帯・曜日にかかわらず、市外のダイヤル通話料を1か月分合計し、通話料のご請求時に割引させていただくサービスです。

ご利用状況に合わせて
2種類のサービスプランから
お選びいただけます。

サービスプラン名	サービスプラン内容（1回線ごとに）
テレワイズ10	月々550円の定額料のお支払いで市外通話料金が10%割引 ●市外通話のご利用が5,500円を超える場合に通常の市外通話料金よりおトク。
テレワイズ15	月々1,550円の定額料のお支払いで市外通話料金が15%割引 ●市外通話のご利用が20,000円を超える場合にテレワイズ10よりさらにおトク。

※詳しくはNTTへお問い合わせ下さい。表示価格には、消費税相当額は含まれておりません。

お問い合わせはフリーダイヤル よくみておトク

 **0120-493019**

受付時間 9:00～17:00（月曜～金曜）
土曜・日曜・祝日については休業とさせていただきます。